



心

高幡会だより

こころ 33

2012.10



私達は、地域において必要とされる 病院・施設・事業所を目指します。



日本医療評価機構認定病院 大西病院 <http://www.oonishi-hp.or.jp/>



第18回 高幡会夏まつり



今年も『高幡会夏まつり』が開催されました。



たくさんの人にご来場いただき、大変にぎわっています。



準備万端！

第10回 高幡会夏まつり

メニュー

おでん	100円
フルーツ	100円
ちらし寿司	100円
うどん	100円
そば	100円
そうめん	100円
焼きそば	200円
いし焼き	200円
かき氷	100円
ゆでたまご	100円



おいしそう～



よく冷えてますよ～



がんばって
すくってね



本番前のリハーサル



皆様の
ご協力により、今年もバザー大盛況！！



夜になって少し涼しくなりました。

当日は、雨が心配される空模様でしたが、何とか例年通りに夏まつりを開催することが出来ました。

本年も、参加者（ボランティアの方も含め）約1000人のご来場をいただき、ご協力くださったボランティアの方々のおかげで無事終了することができました。

この場をお借りしまして御礼申し上げます。有難うございました。

祝！ 100歳



毎年9月の第3月曜日（今年は17日）は敬老の日。
大西病院、介護老人保健施設あけぼのでの100歳以上のご長寿の方々は、5人です。
四万十町長からお祝いのお言葉と記念品を頂きました。

祝



祝！ 四万十町 最高齢106歳



当院に入院中の北村 丑猪さんは、106歳で四万十町の最高齢者です。この日は長寿の功績をねぎらい、最高齢であることを励みに、ますますお元気でいていただきたいとお祝いの為、四万十町長から記念品が渡されました。

—いつまでも口から食べよう— シリーズ1

食べることへの当院の取り組み

歯科医師との連携した口腔状態、摂食機能などの状態に応じた食形態の検討を行い、多くの人に食べる喜びの提供につなげています。

食べることは、体力の維持や病気になりにくくするためだけではなく、私たちが生きていく上での大きな楽しみのひとつです。

口から食べることで五感（視覚・嗅覚・聴覚・味覚・触覚）の刺激や、食べることを通じてコミュニケーションを取るなど、脳の働きを高め生きる喜びへとつながります。

しかし、高齢になると、歯の喪失や不適合な義歯の装着、舌や口唇の筋力低下などの原因により、口から食べる機能は低下する傾向にあります。口腔内の問題は、摂取エネルギー量を低下させ、さらに食べる楽しみ、生きる喜びを低下させます。



◆歯科医師による診察◆

当院では、栄養サポートチームを立ち上げ、各職種が集まって栄養管理に取り組んでいます。歯科医師による口腔診察・指導のもと、歯科衛生士が口腔環境を改善させることで「食べることのできる口」をつくり、管理栄養士は、歯の治療で機能が向上するのに合わせて食形態を調整する、嚥下造影検査で判明した摂食・嚥下機能に合致させた食事を提供することが実現できています。



ワクチン接種のお知らせ



**65歳以上の方は、
肺炎球菌ワクチンの接種を受けましょう！**

肺炎球菌ワクチン接種で、肺炎球菌が原因の肺炎にかかりにくくなります。
また、かかっても軽く済むことが多いと言われています。

ご存知ですか？

- ① 肺炎は日本人の死亡原因の第4番目です
- ② 肺炎で亡くなる方の95%以上が65歳以上です
- ③ 肺炎の最も多い原因菌は肺炎球菌です
- ④ インフルエンザの季節の肺炎は、半数以上が肺炎球菌によるものです
- ⑤ 1回の接種で、5年ほど効果は続きます

詳しくは、当院までお問い合わせください。

敬老会



お品書き

- ★散らし寿司★
- ★南瓜のそぼろ煮★
- ★和え物★
- ★れんこん饅頭のすまし汁★
- ★敬老饅頭★



散らし寿司にもみじを散らし、秋をイメージしました。
また、敬老饅頭に金色の折り紙を沿え、見た目も華やかに♪
患者様、利用者様からは、『今日は何の日?』『長生きせないかんね』
などの声が聞かれ、皆様に喜んでいただけました。

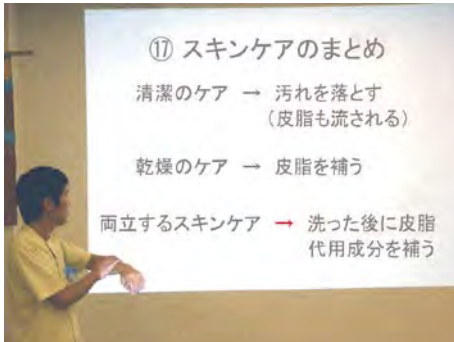
剥離予防セミナーについて

リハビリテーション科

平成24年8月20日～9月24日、高幡会全職員を対象とした剥離予防セミナーを5日間開催しました。

1～3日目は、老人の皮膚の特徴や起居・移乗介助時のポイント等についてのセミナー。

4～5日目は起居・移乗介助の実技を参加者全員が実施しました。



参加者延べ139名が、セミナーを通して剥離予防に対する意識をより高めることができました。参加者は、今後患者さんの介助に役立てることができるといいます。これからも職員のスキルアップを図り、入院・入所されている方や御家族に安心していただける病院・施設・事業所を目指していきます。

ご相談下さい

ご家族やご親戚の方で物忘れがひどくなった、ときどき変な行動をとる等、ご心配な事はありませんか。それはいわゆる認知症のはじまりかもしれません。でも最初から精神科・脳神経外科などに行くのはちょっと・・・そのような時は当院窓口へご相談下さい。認知症の可能性も含めてお力になります。気軽にスタッフまでお声がけ下さい。



皆様からの「投稿」をお待ちしております。病院へのご意見・ご質問、広報誌へのご感想ご意見などをお寄せください。

〒786-0007
高知県高岡郡四万十町古市町 6 番 12 号
TEL.0880-22-1191 / FAX 0880-22-1250
✉ e-mail : info@oonishi-hp.or.jp